

3個のさいころを同時に投げるとき、以下の確率を求めなさい。

- (i) 出る目の最大値が4以下である確率は $\boxed{\text{(カ)}}$ である。
 (ii) 出る目の最大値が4である確率は $\boxed{\text{(キ)}}$ である
 (iii) 出る目の最大値が4であるとき、少なくとも1個のさいころの目が1である確率は $\boxed{\text{(ク)}}$ である。

(16 慶應大 看護医療 1(4))

【答】	(カ)	(キ)	(ク)
	$\frac{8}{27}$	$\frac{37}{216}$	$\frac{18}{37}$

【解答】

3個のさいころをすべて区別する。3個のさいころを同時に投げるとき、目の出方は 6^3 通りあり、これらは同様に確からしい。

- (i) 出る目の最大値が4以下であることは、3個とも4以下の目が出ることである。3個とも4以下の目が出るという事象を A とすると、求める確率は

$$P(A) = \frac{4^3}{6^3} = \frac{8}{27} \quad \dots\dots(\text{答})$$

- (ii) 最大値が4であることは、すべての目が4以下で、少なくとも1個4の目が出るということである。少なくとも1個4の目が出るという事象を B とすると、求める確率は

$$\begin{aligned} P(A \cap B) &= P(A) - P(A \cap \bar{B}) \\ &= \frac{4^3}{6^3} - \frac{3^3}{6^3} = \frac{64 - 27}{6^3} = \frac{37}{216} \quad \dots\dots(\text{答}) \end{aligned}$$

- (iii) M : 出る目の最大値が4であるという事象
 C : 少なくとも1個1の目が出るという事象
 とすると、求める確率は

$$P_M(C) = \frac{P(M \cap C)}{P(M)}$$

である。(ii)より、 $P(M) = P(A \cap B) = \frac{37}{6^3}$ である。

$M \cap C$, すなわち出る目の最大値が4で、少なくとも1個1の目が出るのは、3個の目が

$$\{1, x, 4\} \quad (x = 1, 2, 3, 4)$$

のときである。出る目の順序も考えると、条件を満たす目の出方は

$$3 + 3! + 3! + 3 = 18 \text{ 通り}$$

である。よって、求める確率は

$$P_A(B) = \frac{\frac{18}{6^3}}{\frac{37}{6^3}} = \frac{18}{37} \quad \dots\dots(\text{答})$$

- $M \cap C$ はすべての目が1以上4以下であり, 少なくとも1個4の目が出て, 少なくとも1個1の目が出ることである. これを満たす目の出方は

$$\begin{aligned}n(M \cap C) &= n(A \cap B \cap C) \\&= n(A) - n(A \cap \overline{(B \cap C)}) \\&= n(A) - n(A \cap (\overline{B} \cup \overline{C})) \\&= n(A) - n((A \cap \overline{B}) \cup (A \cap \overline{C})) \\&= n(A) - \{n(A \cap \overline{B}) + n(A \cap \overline{C}) - n(A \cap \overline{B} \cap \overline{C})\} \\&= 4^3 - (3^3 + 3^3 - 2^3) \\&= 64 - 46 \\&= 18 \text{ 通り}\end{aligned}$$

である.